



北潟っ子通信

H29. 10. 23 NO. 14



北潟っ子3つの誓い

- 一つ、私たちは、わがまちに誇りを持ち、まちのためによりことをします。
- 一つ、私たちは、家族のことを思い、家族のために役立つことをします。
- 一つ、私たちは、自分がよいと思うことをねばり強くがんばります。



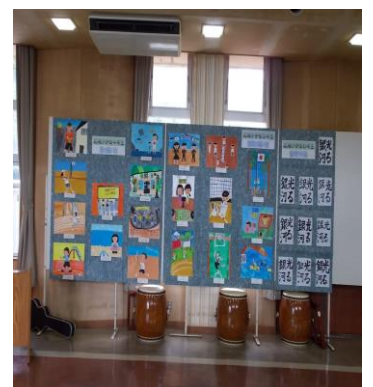
後期も元気にスタート

始業式には、「みんながリーダー」という話をしました。それぞれが活躍してほしい、自分にできることに進んで取り組んでほしい、自分の責任を果たしてほしいという思いからです。係や委員会、掃除場所も新しくなり、子どもたちは張り切っています。「私がリーダー」という気概を持って日々を過ごしてほしいと思います。学校の願いは、子どもたちが安全で楽しく充実した日々を過ごし、成長していくことです。私たち教職員は、ご家庭と連携しながらしっかり教育活動に取り組んでまいります。もし、お気づきの点やご要望がありましたら、学校までご連絡くださいますようお願いいたします。

「郷育」(きょういく)

NO. 13号で、「地域の行事に参加しよう」と書きました。10月8日に行われた波松フェスタや10月15日の北潟公民館祭りには、多くの児童が参加しました。「きょういく」には、「教育」や「共育」もあれば「郷育」もあります。地域の行事に参加し、地域を知り、地域の人々とふれあうことで、子どもたちは大きく育ちます。まさに「郷育」です。

① 波松流木フェスタ・・・はぴねすダンス、ヤーヤー踊り、どっしゃどっしゃを踊りました。



スポーツの秋



あいさつ運動 10月13日(金)

「ゆうゆうと輝く市民の会」のメンバーの方々の参加のもと、「あいさつ運動」が行われました。学校では、「大きな声で自分から相手を見て」を合言葉に取り組んでいます。メンバーの方々、早朝よりあいさつ運動に参加していただき、ありがとうございました。また、保護者・地域の皆様、日頃から子どもたちに声をかけてくださり、ありがとうございます。



マコモダケを食べてみよう

赤尾湿原には、多くのマコモが自生しています。5・6年生の観察会では、そのマコモに注目する児童がいたことから、「マコモダケ」(マコモの下部)を購入し食べることに……。(赤尾湿原のマコモは、実際に食すには不向きということです。)調理法と言っても、「皮をむく」「油で炒め、塩コショウと醤油で味付けをする」「オーブンで焼く」というシンプルな方法で。感想は、

- ・見た感じは、ねぎみたい。
- ・皮をむくと、案外細くなるなあ。
- ・意外とおいしい。
- ・タケノコみたい。
- ・キノコみたい。

などでした。赤尾湿原から、様々な活動が生まれています。



北潟国有林 枝打ち体験

あわらの自然を愛する会の皆様のご指導のもと、松の枝打ち体験をしました。木を育て自然を守るために、様々な世話や取り組みがあることを学ぶことができました。



マラソン大会(10月20日)

マラソン大会の目標は、つらくてもあきらめず走り切ること……。低学年は1km、中学年は1.5km、高学年は2.5kmを、一生懸命走り切りました。途中でリタイアする子や歩く子が一人もいなかったことは、素晴らしいことです。おうちの方々の応援も力になりました。ありがとうございました。

低学年男子

- 1位〇〇〇〇さん新)
- 2位〇〇〇〇さん
- 3位〇〇〇〇さん

中学年男子

- 1位〇〇〇〇さん
- 2位〇〇〇〇さん
- 3位〇〇〇〇さん

高学年男子

- 1位〇〇〇〇さん
- 2位〇〇〇〇さん
- 3位〇〇〇〇さん

低学年女子

- 1位〇〇〇〇さん
- 2位〇〇〇〇さん
- 3位〇〇〇〇さん

中学年女子

- 1位〇〇〇〇さん
- 2位〇〇〇〇さん
- 3位〇〇〇〇さん

高学年女子

- 1位〇〇〇〇さん
- 2位〇〇〇〇さん
- 3位〇〇〇〇さん



引き渡し訓練について

不審者・熊などの獣出没・災害などに起こるかわからない昨今の状況です。緊急事態のときは、子どもたちを引き渡したいと考えています。11月29日に訓練を行い、ご協力をいただきますよう、よろしくお願いいたします。

※台風21号での登校対応にご協力いただき、ありがとうございました。